

創立：1980年(昭和55年)11月10日 事務局：460-0008
 会長：関谷 俊征 名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
 幹事：鈴木 淑久 TEL：052-211-3803
 広報委員長：鳥山 政明 FAX：052-211-2623
 例会日：毎週木曜日PM12:30～ MAIL：27601nagoya@mizuho-rc.jp
 会場：ヒルトン名古屋 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2019-20年度
 名古屋瑞穂ロータリークラブ
 会長のテーマ
 「50年に向けて新たな第一歩、
 会員相互の理解を深めよう！」

2019-20年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーは世界をつなぐ
 (ROTARY CONNECTS THE WORLD)



ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

WEEKLY REPORT

第1900回例会

～R財団月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2019年11月28日(木) 曇 第19回

司会：鈴木 実 会場副委員長
 斉唱：「日も風も星も」
 ビジター：名古屋南RC 長谷川 佑さん

会長挨拶

関谷 俊征 会長

皆さんこんにちは。先週は、ボジョレー例会でした。延平RCと福岡西RCのメンバーにもご参加頂き、盛会でした。親睦活動・国際奉仕委員会の皆さんを始め、多くのメンバーに運営にご協力を頂きました。ありがとうございました。当日もお話をしましたが、ボジョレー例会は、とても良い交流の場になりつつあります。是非ボジョレー例会を継続して欲しいと思います。



先週末にローマ教皇が来日しました。確か今までは「法王」であったと思いますが、この11月20日に、政府が外務省を通じて「教皇」に統一すると発表しました。信者にとって「教える」という立場の方が、君主のイメージの強い「王」という字よりも、より職務を表しているという考えによるものだそうです。私は宗教の事は詳しくありませんが、世界のカトリック信者を束ねる最高司教で、信者の数が、世界人口の20%弱に当たる13億人だそうです。この数には驚きましたが、世界で最も小さな国家「バチカン市国」の国家元首で180の国・地域と外交関係があるそうです。要するに、国際政治にも大きな影響力を持つ人物という事です。

滞在中、多くの演説をされました。新聞に掲載された事しか私は分かりませんが、その多くは、共感できるすばらしい話が殆んどですが、印象的な記事が1つありました。それは、唯一許される「上から目線」という話です。「私は上、あなたは下」というような「上から目線」は差別を生む。しかし、倒れている人を起き上げられるよう、手を差し伸べる場合も、必然的に上から目線を注ぐことになる。「上から目線」が許されるのは、このような場合だけである。この時、自分の手を確認するべきである。その手は人を助けるために差し出されるのか？それとも手を後ろに組みながら、その人を傍観しているだけなのか…。他者の為に時間を割き、耳を傾け、共感理解をすることが、何よりも大切である。

このような話でした。奉仕をするロータリアンにとっても、とても大切な事であると思います。教皇の言葉をお伝えして、今日の挨拶にします。

乾杯の挨拶

平野好道直前会長

皆様こんにちは。直前会長の唯一の任務がこの乾杯の発声ではないかと。乾杯の時だけやり出されます。今日が1900回の例会と言うことで、本当に長い歴史を歩んできたと思います。それでは、今後も名古屋瑞穂RCの例会が続きますように、そして皆様のご健勝を祈念して杯を空けたいと思います。乾杯！



出席報告

安岡克明出席委員

会員72名 出席46名 (出席計算人数54名)

出席率 74.2% 11月21日は補填により91.9%

ニコボックス

安岡克明ニコボックス委員

- ・11月9日は誕生日でした。とうとう70歳になりました。 入江 理さん
- ・杉山さん、インニエーションスピーチ楽しみにしています。 関谷 俊征さん
- ・岡部さん、入会を心から歓迎します。

・先週の福岡西RCとの親睦ゴルフ参加及びお手伝いいただきありがとうございました。来週のクリスマス家族会、皆様の御参加ありがとうございました。 湯澤 勇生さん

・野球部の試合で快勝しました。個人的にも2安打できてひと安心です。杉山さん野球に加えて卓話での活躍に大いに期待しています。 本多 誠之さん

・先週のボジョレー例会お疲れ様でした。先日の野球では今年最後の試合勝ちました。裕一君、卓話楽しみにしております。 鈴木 淑久さん

・26日の野球で捻挫しました。車のクラッチが左足で踏めません。杉山君、インニエーションスピーチ楽しみにしています。 田中 宏さん

・先週のボジョレーノーボー例会、親睦委員の皆さんありがとうございました。本日杉山さん、楽しみにしています!! 花井芳太郎さん

・先日は妻の誕生日にステキなお花を頂きまして、ありがとうございました。 杉山 裕一さん

・妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。 渡邊 将之さん

・風邪が2週間治りません。みなさんも気をつけて下さい。 森 裕之さん

・杉山さん、インニエーションスピーチ楽しみにしています。 大嶽 達郎さん 村上 学さん

・杉山さん、インニエーションスピーチ楽しみです!!頑張ってください!! 湯澤 信雄さん

委員会・同好会報告

第400回11月ゴルフ例会

場所：ぎふ美濃
 開催日：11月25日

氏名	グロス	ネット
優勝 堀 慎治さん	75	72.6
2位 安井 友康さん	86	76.4
3位 岩田 修司さん	106	77.2

次回第401回12月ゴルフ例会は12月17日(火)、三好カントリー倶楽部に開催されます。

又、忘年会が12月17日(火)17:30～開催されます。

新会員入会式

紹介者：鳥山政明さん

名前は岡部光邦さんです。愛知県高浜市で医療法人MJSおかべ歯科眼科クリニックの理事長をされております。愛知カンツリークラブのメンバーで、一緒にプレイを楽しんでいるメンバーでもあります。奥様が眼科、岡部さんは歯科を担当されております。

新会員：岡部光邦さん

ただいまご紹介に預かりました岡部光邦と申します。長瀬さん、鳥山さんに推薦者になっていただき、名誉ある名古屋瑞穂RCに入会をさせていただきました大変誇りに思っております。まだ若輩者ですので、諸先輩方にご指導を頂きまして、立派にロータリアンになりたいと思いますので、よろしくお願致します。



幹事報告

鈴木 淑久 幹事

- ・11月28日(木)13:40よりヒルトン名古屋4F「櫛の間」にて指名委員会が行われます。
- ・11月28日(木)18:00より蓬萊軒 神宮店にて会長ノミニ会が行われます。
- ・12月5日(木)16:30より名古屋観光ホテル「桜の間」にて第6回理事会が行われます。

- ・12月5日(木)18:00より名古屋観光ホテル「那古の間 西」にてクリスマス家族会が行われます。
- ・12月12日(木)第3回クラブフォーラム(年次総会)がヒルトン名古屋にて行われます。
- ・新会員 田中英雄さんの会員名簿シールをメールボックスに入れたので、追加で貼ってください。

卓話

杉山裕一さん

テーマ:「イニシエーションスピーチ」



只今、ご紹介にあずかりました杉山裕一です。大変緊張しておりますが、本日はよろしくお願ひします。

名古屋瑞穂 RC に入会させて頂き、約 5 か月という月日が経過しておりますが皆様の暖かい歓迎も頂き、お蔭様で日々楽しく例会や、イベントに参加させて頂いております。入会に際して、ご紹介頂きました泉さん、鈴木幹事、この場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。今日のイニシエーションスピーチですが自己紹介を少しさせて頂き、その後先日訪問致しましたインドネシア、ジャカルタ RC のご紹介をさせて頂きたいと思ひます。

私は、昭和 57 年生まれで出身は名古屋市西区で 37 歳になりました。家族構成ですが、妻、長男、次男、以上の四人家族でございます。僕自身は、地元の学校ですが小学生から大学までずっと野球をやっておりまして、高校からはキャッチャーをやっていました。名古屋瑞穂 RC 入会前から野球部には参加させて頂いております。入会前からの誘いを心から感謝しております。

会社は株式会社スギヤマと申しまして、自動車部品製造を行っております。主な製品として、ガソリンエンジンに使用されます酸素センサーの金具部分が弊社が得意とする製品でして、デンソーや NGK (日本特殊陶業) へ部品供給させて頂いております。製造方法は、冷間鍛造というプレス加工に、切削加工を加え完成となります。この金具は最終的に世界中のカーメーカーにお使い頂いております。最盛期では世界シェアの 35%程を頂いております。現在は競合他社も増え、約 20%後半といったところでしょうか。ハイブリット、電気自動車の普及により、衰退が危惧される部品でもございますが、お陰様であと 3 年程で創業 70 年を迎える会社です。

2010 年頃から海外への進出を検討しまして、2012 年にはインドネシアに弊社としては初めての海外工場を立ち上げる事になりました。2013 年から創業開始、現在はなんとか軌道に乗りインドネシア国内はもちろん、多くはタイ、インド、韓国、日本への輸出も行っております。僕自身も 2006 年入社後、現場経験を積んだ後に 2012 年～2017 年までの 5 年間は現地に駐在し現地の責任者として数名の日本人と共に立ち上げに携わっておりました。世界最大のイスラム教徒の数を誇るインドネシアです。一日に 5 回のお祈りがある事や、年に一度断食月がございます。これが製造業にとっては厳しい条件でした。お祈りの為に休憩時間の設定や、断食中は日中に何も口にしませんので、平均気温 30 度を超す国では酷な状況となります。その為、意識が散漫になったり、集中力が無くなり人為的なミスが多発する事もあります。これは、どこの会社もほぼ共通の悩みだと思います。特に断食期間中の飲食関係のレストランは屋の売り上げが大幅に減少しますので、有名な酷い渋滞に加えて大きな経済損失ともなっております。

そんな中でも、上手くやっていくには【現地スタッフとの信頼関係】これが最重要だと学びました。僕たち外国人はインドネシアという国で仕事をさせて頂いておりますという気持ちを持って、彼らに接する事。決して彼らの文化や、国民性を否定せずに受け入れた上で日本企業の文化を伝える事が成功のカギとなると思ひます。進出の際には、3つのポイントを重視しました。

①生産設備は自動化する事・・・これは近年急速な人件費高騰により毎年 8%の最低賃金上昇となっております。近年では、近隣アジアを抜いてインドネシアの最低賃金がトップとなっております。その為、2010 年頃は人海戦術が主流でしたが今では皆、自動化へと進んでいます。当初から自動化しての進出を果たした弊社は近年の賃金上昇にも耐える事ができています。

②輸出比率を売り上げの 50%保持する事・・・インドネシアは 2 億 4 千万人の人口から生まれる大きなマーケットが魅力的と言われていましたが、国内通貨のルピアが不安定な事もあり外貨を稼ぐ事が必要と判断しました。特に自動車部品製造では近隣アジアでの需要も多くハ

ブ拠点としてバンコクなどへの輸出案件も多く、取引をさせて頂いております。国内マーケットでも、自動車販売台数が伸び悩んでいますので海外への輸出を狙うのは正解だったと思ひます。

③秘書、通訳は使わない事・・・よほど重要な取引や公的な場所では通訳は必要でしたが、進出当初より社内スタッフとの会話はすべてインドネシア語で行いました。今のようなポケットークは無かったので、日本語でなら 1 分で済む話も、身振り手振りを加えて 10 分以上もかけて話をする事は日常的でした。彼らも、僕らの下手なインドネシア語を理解してくれようと努力する、伝える側と聞く側がお互いに努力する事で気持ちが通じ、信頼関係へと発展することを体感しました。言葉の力って大きいと思ひます。

この 3つのポイントを意識し、さらには仕事にも恵まれて 5 年目で黒字化となり、今では二名の日本人と 80 名のインドネシア人で弊社の製品を海外へと発信してくれております。ここでは紹介しきれないほど、問題や苦勞もありましたがスギヤマグループとしては大きく成長できた経験だと思ひます。

現在は日本本社に在籍しております、本社営業部の部長とインドネシアの代表を兼務しております。その為、年に 5、6 回ほどはインドネシアへの出張もございまして今年の 8 月の出張の際には RC ジャカルタに参加して来ましたので、ここで少し紹介したいと思います。

現在、インドネシアの RC には、地区 3410 (西) と地区 3420 (東) の 2つの地区があります。今回お邪魔した RC ジャカルタは、ジャカルタでも一等地に構えますシャングリラホテルにて例会が行われております。例会は基本的に 18:00～役員会 18:30～20:00 までが例会となっております。食事はビュッフェ形式です、集まったら各自食事を始めて行きまして、ぼちぼち例会が始まるという感じです。国民性もあり、非常にのんびりしている感じです。出席確認と連絡などが行われます。受け付けは事務局のスタッフだけです。みんな陽気で明るい感じです。これも国民性でしょうね。とにかく明るいです。インドネシアには、約 1 万 5 千人ほどの日本人がいますのでロータリアンがいってもおかしくないですが正会員はもちろん、ゲストでの参加もほぼ無いそうです。おかげで大変歓迎されました。もちろんメイキャップもしてきました。このカードに記載しクラブにサインを頂いて来ました。無事メイキャップ成立です。例会までは、軽く食事と雑談といった感じです。いろいろ質問が飛び交ったり俺は日本に行った事があるとか、友人がいるとか、四方から話しかけられまして、珍しい日本人ゲストをもてなしてくれました。現地に会社があるので、もう少し深く入れればビジネスへの飛躍も可能性はあるなと感じました。雑談が続き、ぼちぼち例会開始です。日本みたく、歌も歌わない様子です。会場は今このヒルトンと同じくらいだと思います。

基本僕がする会話は、8割インドネシア語、2割片言英語です。ですが、例会自体はなぜか英語が多かったです。彼らも国際的ロータリーを意識しているのでしょうか。実際に、最近の日常では若者は英語を使いたがる傾向もあります。たまたまですが、この日の例会が新たな期に代わる最初の例会だったそうで各役職の交代やら、新旧挨拶などイベントがあったみたいです。

そしていよいよゲスト紹介として前に呼ばれまして簡単な挨拶とお邪魔した経緯も含めて簡単なスピーチをさせて頂きました。駐在時代に覚えましたインドネシア語が大活躍です。どっと会場が湧いてくれました。またこれからも参加してくれ、なんなら会社があるなら正会員になりなさいなどと温かいお言葉も頂き、最後は、新会長とバナー交換をさせて頂きまして、無事に RC ジャカルタのゲスト参加を終えました。こうして、初の海外 RC を体感して来ました。感じたことは日本だけではなくどこの国へ行ってもロータリアンとして国際交流が生まれる事を実感しました。国籍や人種にこだわらず、受け入れてくれて奉仕をする事を大切に活動していることがよくわかりました。

例会のご案内

- 今週の行事
 - 12月5日(木) クリスマス家族会
 - 時 間 : 18 時～20 時
 - 場 所 : 名古屋観光ホテル「那古の間 西」
- 次週の行事
 - 12月12日(木)
 - 第 3 回クラブフォーラム (年次総会)
- 次々週行事
 - 12月19日(木) 上期納会
 - 時 間 : 18 時～20 時
 - 場 所 : 八勝館